

新居浜工業高等専門学校		開講年度	平成30年度 (2018年度)	授業科目	実用英語
科目基礎情報					
科目番号	104720		科目区分	一般 / 同時開講	
授業形態	講義		単位の種別と単位数	履修単位: 2	
開設学科	機械工学科		対象学年	5	
開設期	通年		週時間数	2	
教科書/教材	Best Practice for the TOEIC Listening and Reading Test -Revised Edition- (成美堂)・DUO 3.0 (アイシーピー)・高校総合英語Harvest 3rd Edition (桐原書店)				
担当教員	塚本 亜美				
到達目標					
1.リーディング力が向上する。 2.リスニング力が向上する。 3.既習の英文法や構文が定着する。 4. DUO 3.0 の英単語を習得する。 5. 英語を正しく音読できる。					
ルーブリック					
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安
評価項目1	まとまりのある英語を読んで、その概要や要点を適切に理解できる。		まとまりのある英語を読んで、その概要を理解できる。		まとまりのある英語を読んで、その概要を理解できない。
評価項目2	まとまりのある英語を聞いて、その概要や要点を適切に理解できる。		まとまりのある英語を聞いて、その概要を理解できる。		まとまりのある英語を聞いて、その概要を理解できない。
評価項目3	既習の構文や文法事項を説明できる。		既習の構文や文法事項を理解できる。		既習の構文や文法事項を理解できない。
評価項目4	導入した単語を日本語から英語、英語から日本語にすばやく置き換えることができる。		導入した単語を日本語から英語、英語から日本語に置き換えることができる。		導入した単語を日本語から英語、英語から日本語に置き換えることができない。
評価項目5	ナチュラルスピードの英文をオーバーラッピングできる。		文における基本的な区切りを理解し、聞き手に伝わるように音読できる。		聞き手に伝わるように音読できない。
学科の到達目標項目との関係					
コミュニケーション能力 (E)					
教育方法等					
概要	TOEIC 新形式に対応したテキストを用い、リーディング・リスニングの演習を行う。 辞書・単語帳・文法書を確認する習慣を身に付け、文法・語彙の定着を図る。 音読を習慣づけ、TOEIC でのスコアアップを目指す。				
授業の進め方・方法	TOEIC 新形式に対応したテキストを用い、リーディング・リスニングの演習を行う。 辞書・単語帳・文法書を確認する習慣を身に付け、文法・語彙の定着を図る。 音読を習慣づけ、TOEIC でのスコアアップを目指す。				
注意点	これまでの自分のスコアを上回れるように一緒に頑張りましょう。 スコアアップのためには反復と継続が不可欠です。				
本科目の区分					
授業計画					
		週	授業内容	週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	ガイダンス・Unit 1: Restaurant	1,2,3,4,5	
		2週	Unit 1: Restaurant	1,2,3,4,5	
		3週	Unit 2: Entertainment	1,2,3,4,5	
		4週	Unit 2: Entertainment	1,2,3,4,5	
		5週	Unit 3: Business	1,2,3,4,5	
		6週	Unit 3: Business	1,2,3,4,5	
		7週	Unit 4: Office	1,2,3,4,5	
		8週	中間試験		
	2ndQ	9週	試験返却・Unit 4: Office	1,2,3,4,5	
		10週	Unit 5: Telephone	1,2,3,4,5	
		11週	Unit 5: Telephone	1,2,3,4,5	
		12週	Unit 6: Letter & E-mail	1,2,3,4,5	
		13週	Unit 6: Letter & E-mail	1,2,3,4,5	
		14週	Unit 7: Health	1,2,3,4,5	
		15週	Unit 7: Health	1,2,3,4,5	
		16週	期末試験		
後期	3rdQ	1週	Unit 8: Bank & Post Office	1,2,3,4,5	
		2週	Unit 8: Bank & Post Office	1,2,3,4,5	
		3週	Unit 9: New Products	1,2,3,4,5	
		4週	Unit 9: New Products	1,2,3,4,5	
		5週	Unit 10: Travel 1	1,2,3,4,5	
		6週	Unit 10: Travel 1	1,2,3,4,5	
		7週	Unit 11: Travel 2	1,2,3,4,5	
		8週	中間試験		

	4thQ	9週	試験返却・Unit 11: Travel 2	1,2,3,4,5
		10週	Unit 12: Job Applications	1,2,3,4,5
		11週	Unit 12: Job Applications	1,2,3,4,5
		12週	Unit 13: Shopping	1,2,3,4,5
		13週	Unit 13: Shopping	1,2,3,4,5
		14週	Unit 14: Education	1,2,3,4,5
		15週	期末試験	
		16週	試験返却 Unit 14: Education	1,2,3,4,5

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
基礎的能力	人文・社会科学	英語	英語運用能力向上のための学習	自分の専門分野などの予備知識のある内容や関心のある事柄に関する報告や対話などを毎分120語程度の速度で聞いて、概要を把握し、情報を聞き取ることができる。	3	
				関心のあるトピックや自分の専門分野に関する論文やマニュアルなどの概要を把握し、必要な情報を読み取ることができる。	3	

評価割合

	試験	小テスト	提出物	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	70	0	0	0	0	30	100
基礎的能力	70	0	0	0	0	30	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0